

ぼくらのよあけ

あの日、
待っていた未来が、始まった。



杉咲花 悠木碧

藤原夏海 岡本信彦 水瀬いのり 戸松遥 | 花澤香菜 細谷佳正 津田健次郎 | 朴璐美

主題歌：三浦大知「いつしか」

1万2000年をかけて地球に来た“未知なる存在”と子どもたちの極秘ミッションが今、始まる—

“未来が待てなくなる” 本格SFアニメ、誕生。

近未来の団地を舞台に描かれる、いつか見た日常と、忘れられない冒険。
誰かと出会い、繋がり、知る。その痛みと喜びを描いた、感動のSFアニメーション。

沢渡悠真
(cv: 杉咲花)

阿佐ヶ谷団地に住む、
宇宙が大好きな少年



岸真悟
(cv: 藤原夏海)

気の強い姉を持つ、内気な少年



河合花香
(cv: 水瀬いのり)

小説家の父親と二人暮らし、
ひよんなことから
悠真たちと知り合う



沢渡はるか
(cv: 花澤香菜)

悠真の母、遼と義達の幼なじみ



河合義達
(cv: 津田健次郎)

花香の父で、
小説家を生業としている



ナナコ
(cv: 悠木碧)

沢渡家の人工知能搭載型
家庭用オートボット



田所銀之介
(cv: 岡本信彦)

年長ながら、
悠真、真悟とよく遊んでいる



岸わか
(cv: 戸松遥)

真悟の姉
友達が多いが、せわしなく
SNSをチェックしている



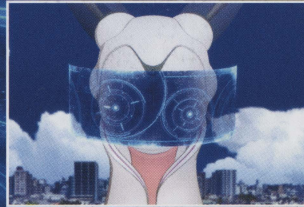
沢渡 遼
(cv: 細谷佳正)

悠真の父、義達の親友



二月の黎明号
(cv: 朴璐美)

ナナコの体を使って
悠真たちに語りかけてきた、
未知なる存在



使命は、
君を宇宙に帰すこと――

「月刊アフタヌーン」(講談社刊)に連載された傑作SFジュブナイル漫画「ぼくらのよあけ」(原作: 今井哲也)が、この秋、ついに劇場アニメ化。

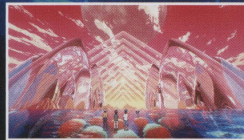
「頼みがある。私が宇宙に帰るのを手伝ってもらえないだろうか？」

西暦 2049 年、夏。阿佐ヶ谷団地に住んでいる小学 4 年生の沢渡悠真は、間もなく地球に大接近するという「SHⅢ・アールヴィル彗星」に夢中になっていた。

そんな時、沢渡家の人工知能搭載型家庭用オートボット・ナナコが未知の存在にハッキングされた。

「二月の黎明号」と名乗る宇宙から来たその存在は、2022 年に地球に降下した際、大気圏突入時のトラブルで故障。悠真たちが住む団地の 1 棟に擬態して休眠していたという。

その夏、子どもたちの極秘ミッションが始まった――



杉咲花 悠木碧

藤原夏海 岡本信彦 水瀬いのり 戸松遥 | 花澤香菜 細谷佳正 津田健次郎 | 朴璐美 ほか

原作: 今井哲也「ぼくらのよあけ」(講談社「月刊アフタヌーン」刊)
監督: 黒川智之 脚本: 佐藤大 アニメーションキャラクター原案・コンセプトデザイン: pomodorosa アニメーションキャラクターデザイン・総作画監督: 吉田隆彦 音楽: 横山 克
製作: 依田 義 藤股英夫 川崎由紀夫 先川幸矢 松下幸生 吉川公平 古迫智典
企画・プロデューサー: 新井修平 プロデューサー: 大胡寛二 アニメーションプロデューサー: 鈴木良兵 営業統括: 水野貴夫 宣伝統括: 長塚圭井子 宣伝プロデューサー: 松田尚子
アニメーション制作: セゾー 配給: ギャガ/エイベックス・ピクチャーズ 製作: 2022「ぼくらのよあけ」製作委員会

主題歌: 三浦大知「いつしか」

HP: bokuranoyoake.com Twitter: @bokura_no_yoake

© 今井哲也・講談社/2022「ぼくらのよあけ」製作委員会

10月21日(金) 全国公開